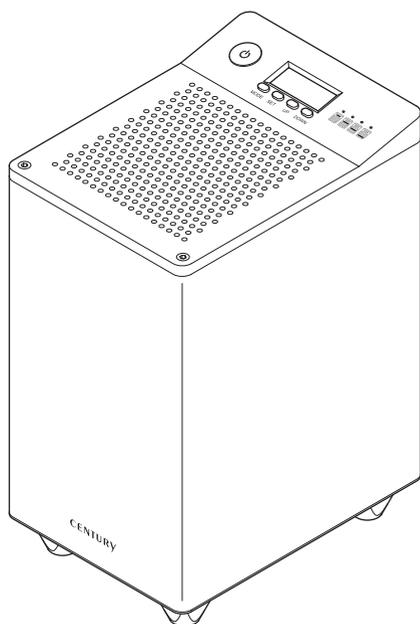


# 取扱説明書

裸族の  
**クーリタワ**  
冷却効率型USB3.1 Gen.2 多段HDDケース

CRCT35U3LCD



保証書付

|                       |           |
|-----------------------|-----------|
| <b>ごあいさつ</b>          | <b>4</b>  |
| <b>はじめに</b>           | <b>5</b>  |
| ■安全上のご注意              | 5         |
| ■制限事項                 | 10        |
| ■ご使用前に                | 11        |
| <b>製品情報</b>           | <b>12</b> |
| ■製品仕様                 | 12        |
| ■製品内容                 | 13        |
| <b>各部の名称とはたらき</b>     | <b>14</b> |
| ■上面                   | 14        |
| ■本体内側                 | 14        |
| ■背面                   | 15        |
| ■底面                   | 15        |
| <b>対応情報</b>           | <b>16</b> |
| ■対応HDD/SSD            | 16        |
| ■対応OS                 | 17        |
| ■対応機種                 | 18        |
| <b>使用上のご注意</b>        | <b>19</b> |
| <b>HDD/SSDの組み込み方法</b> | <b>20</b> |
| ■HDD/SSD接続の前に         | 20        |
| ■HDD/SSDの取り付け方        | 22        |
| ■3.5インチHDDの取り外し方      | 26        |
| ■2.5インチHDD/SSDの取り外し方  | 27        |

|                                  |               |
|----------------------------------|---------------|
| <b>PCとの接続方法</b>                  | <b>28</b>     |
| <b>電源の投入方法</b>                   | <b>29</b>     |
| <b>電源連動機能について</b>                | <b>30</b>     |
| <b>情報ディスプレイについて</b>              | <b>32</b>     |
| <b>温度監視アラームについて</b>              | <b>33</b>     |
| ■設定方法                            | 33            |
| ■温度センサーについて                      | 33            |
| <b>トラブルシューティング</b>               | <b>34</b>     |
| <b>FAQ(よくある質問とその回答)</b>          | <b>37</b>     |
| <b>巻末付録</b>                      | <b>巻末付録1</b>  |
| ●領域の確保とフォーマット                    | 巻末付録2         |
| ●ハードウェアの取り外し手順                   | 巻末付録10        |
| ●MacOSでの使用方法(MacOS 10.6~10.10まで) | 巻末付録12        |
| ●MacOS 10.11以降でのフォーマット方法         | 巻末付録16        |
| <b>サポートのご案内</b>                  | <b>巻末付録20</b> |

# ごあいさつ

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。

ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

# はじめに

## 安全上のご注意 〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

- ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

|   |   |
|---|---|
|  <b>警告</b> | この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。   |
|  <b>注意</b> | この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。 |

|   |   |
|---|---|
|  <b>注意指示事項</b> |  <b>禁止(禁止行為)</b>   |
|  <b>分解禁止</b>   |  <b>濡れた手での接触禁止</b> |
|  <b>水濡れ禁止</b> |  <b>電源プラグを抜く</b>  |
|  <b>接触禁止</b> |  <b>ケガに注意</b>    |

安全上のご注意 〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

## 警告



### **煙が出る、異臭がする、異音がある場合は使用しない**

煙が出る、異臭がする、異音があるときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



### **機器の分解、改造をしない**

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



### **機器の内部に異物や水を入れない**

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



### **不安定な場所に機器を置かない**

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



### **電源の指定許容範囲を超えて使わない**

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

 **警告****電源ケーブル、接続ケーブルに関する注意事項**

以下の注意点を守ってご使用ください。

ケーブル被覆が損傷したり、故障を招くだけでなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 各ケーブルを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむ、引っ張るなどの行為をしないでください。
- ケーブルの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステープル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。
- 各ケーブルやコネクタに負担をかけるような場所に設置しないでください。

**雷が鳴り出したら機器に触れない**

雷が発生しそうときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



また、雷が鳴りだしたら電源ケーブルや接続ケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

**ぬれた手で機器に触れない**

ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

**体に異変が出たら使用しない**

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

安全上のご注意 <必ず守っていただくようお願いいたします>

## 注意



### 設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- 直射日光のあたるところ

 **注意****長期間使用しない場合は接続ケーブルを外してください**

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続ケーブルを外して保管してください。

**機器を移動するときは接続ケーブル類をすべて外してください**

移動する際は、必ず接続ケーブル類を外して行ってください。  
接続したままの移動は故障の原因となります。

**小さいお子様を近づけない**

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

**静電気にご注意ください**

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

# はじめに

## 制限事項

- 本製品を使用することによって生じた直接、間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 本製品は本書記載の環境にて動作検証を行っておりますが、製品リリース以降のバージョンアップ等により動作に制限が出る可能性があります。恒久的なサポートを保証するものではありません。
- 本製品は3.5インチSATA HDD、2.5インチSATA HDD/SSD専用です。パラレルATA(PATA)は使用できません。

## ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。



静電気や水分は機器を破壊する原因となりますので、SATA HDD/SSDの取り扱い時には静電気防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

# 製品情報

## 製品仕様

※本製品にHDD/SSDは含まれておりません。

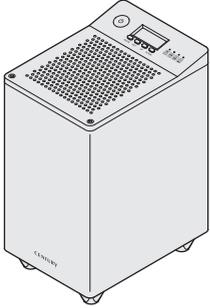
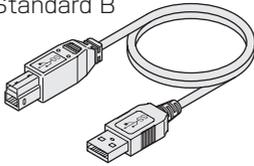
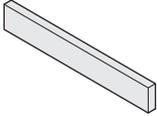
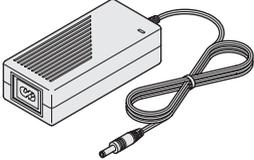
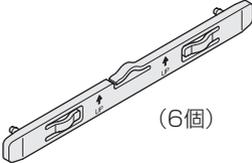
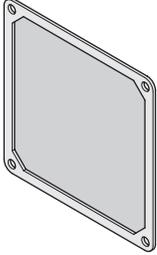
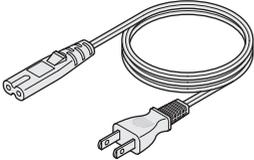
|          |   |  |
|----------|---|--|
| 商品名      | 裸族のクーリングタワー                                       |  |
| 型番       | CRCT35U3LCD                                       |  |
| インターフェイス | デバイス側   | SATA I(1.5Gbps) / II(3.0Gbps) / 3.0(6Gbps) |
|          | ホスト側  | USB3.1 Gen.2                               |
| 冷却ファン    | サイズ   | 9cm角 1,700rpm ±15%                         |
|          | ノイズレベル  | 17.7dB(冷却ファン単体での計測値)                       |
| 本体寸法     | 幅117mm x 高さ220mm x 奥行159mm                        |  |
| 重量       | 約1,550g(ドライブ、付属品含まず)                              |  |
| 温度・湿度    | 温度5℃～35℃・湿度20%～80%<br>(結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること) |  |
| 電源仕様     | AC入力  | 100V～240V                                  |
|          | DC出力  | DC12V 5000mA                               |



注意

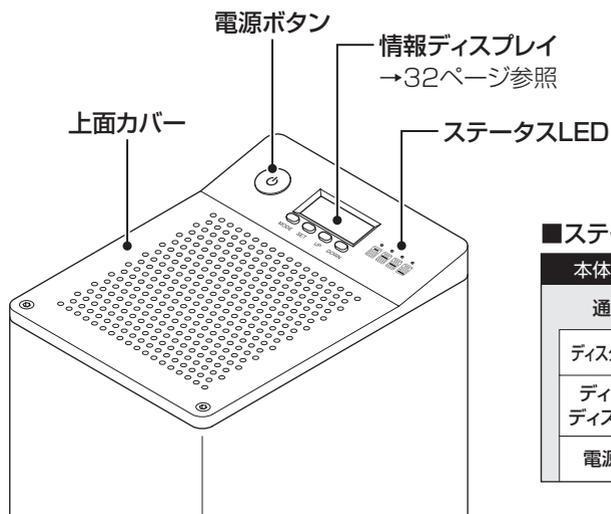
本製品は縦置き(パッケージ画像の向き)でご使用ください。  
横向きや倒した状態での設置はできません。

## 製品内容

|  |   |  |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> CRCT35U3LCD 本体<br> | <input type="checkbox"/> 専用USBケーブル<br> <p>Standard B</p> <p>Standard A</p> | <input type="checkbox"/> 7mm厚HDD/SSD用スポンジ<br>                 |
| <input type="checkbox"/> 専用ACアダプター<br>      | <input type="checkbox"/> 3.5インチHDDスライドパーツ<br> <p>(6個)</p>                  | <input type="checkbox"/> マグネットフィルター<br> <p>※出荷時本体底面に装着済み</p> |
| <input type="checkbox"/> 専用ACケーブル<br>     | <input type="checkbox"/> 専用六角レンチ<br>                                     | <input checked="" type="checkbox"/> 取扱説明書/保証書(本書)<br>       |

# 各部の名称とはたらき

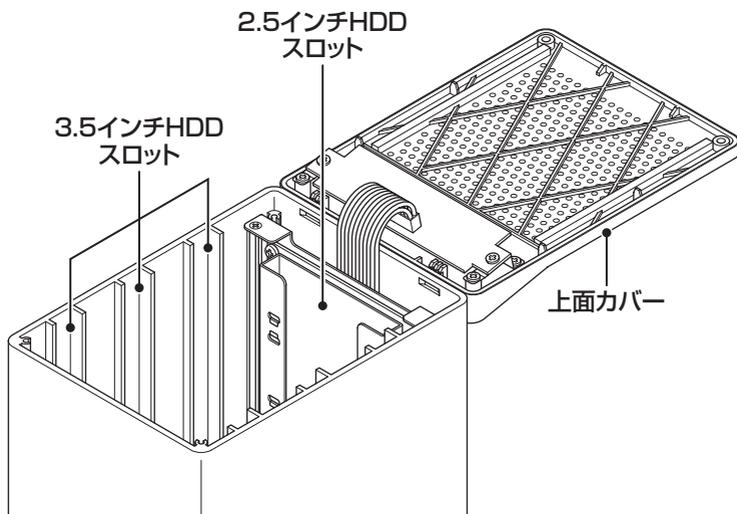
## 上面



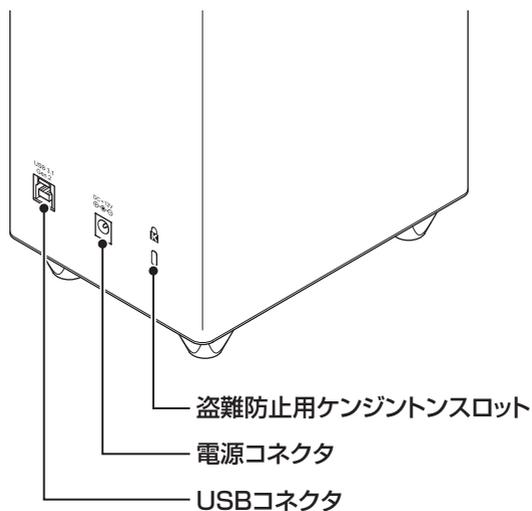
### ■ステータスLED表

| 本体の動作             | ステータスLED |
|-------------------|----------|
| 通電時               | 青点灯      |
| ディスクアクセス時         | ピンク点滅    |
| ディスクなし<br>ディスク非認識 | 消灯       |
| 電源運動時             | 消灯       |

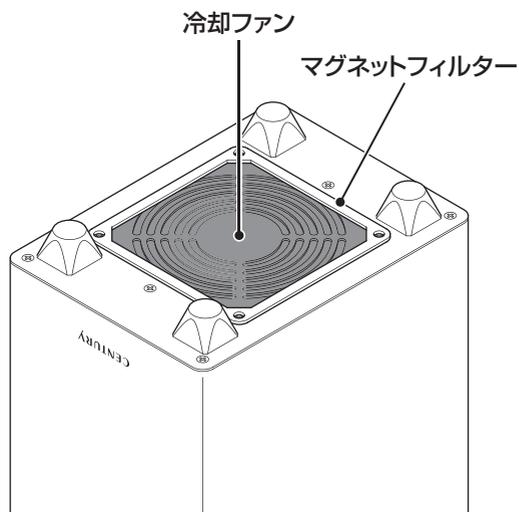
## 本体内部



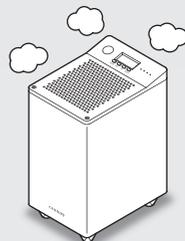
背面



底面



フィルターが目づまりしていると、吸気による排熱効果が低減して本体内部に熱がこもり、本製品の性能を十分に発揮できません。定期的にフィルターの汚れを確認し、取り外して掃除してください。



## 対応HDD/SSD

### 【HDD】

#### ■3.5インチSATA HDD

【SATA I(1.5Gbps) / II(3.0Gbps) / 3.0(6Gbps)】

#### ■7～9.5mm厚の2.5インチSATA HDD

【SATA I(1.5Gbps) / II(3.0Gbps) / 3.0(6Gbps)】

### 【SSD】

#### ■7～9.5mm厚の2.5インチSATA SSD

【SATA I(1.5Gbps) / II(3.0Gbps) / 3.0(6Gbps)】

※12TBまでのHDDで動作確認を行っております。(2018年4月現在)

※対応HDD/SSDの最新情報はサポートセンターにお問い合わせください。

※出し入れの際、HDD/SSDに微細な傷がつく場合があります。

※IDE、SAS、1.8インチ、ZIFコネクタ、MicroSATAコネクタ、PCIe接続、M.2、3.3V、12V駆動  
および特殊形状のHDD/SSDは接続できません。

また、SLCタイプのSSDにつきましては動作保証対象外とさせていただきます。

**対応OS**

※UASPIには対応していません。

**【Windows】****■Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 7**

※Windows RT、Starter Edition、Embedded、Enterprise、mobileは動作対象外となります。

※Windows Updateにて最新の状態(Service Pack含む)にてご使用ください。

最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。

**【Mac】****■MacOS 10.13.4/10.12.6/10.11.6/10.10.5/10.9.5**

# 対応情報

## 対応機種

※UASPIには対応しておりません。

### [Windows]

#### ■USB3.1/3.0/2.0インターフェイスポートを搭載したWindows PC

※intelチップセット搭載モデル推奨。

※ドライバは最新のものをご使用ください。

#### 動作確認済みUSB3.1ホストインターフェース

- Asmedia Asm 1142 USB3.1ホストコントローラ
- Intel DSL6540 USB3.1ホストコントローラ

※各ホストコントローラのドライバは最新のものをご用意ください。

#### 動作確認済みUSB3.0ホストインターフェース

- Intel Z170チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- Intel H87チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- Intel Z77チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- ETron EJ168 USB3.0ホストコントローラ
- FrescoLogic FL1100 USB3.0ホストコントローラ
- Asmedia Asm 1042 USB3.0ホストコントローラ
- RENESAS(NEC)  $\mu$ PD720200/202 USB3.0ホストコントローラ
- VLI VL800 USB3.0ホストコントローラ

※各ホストコントローラのドライバは最新のものをご用意ください。

### [Mac]

#### ■USB3.1/3.0/2.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac

※Power PC搭載のMacは動作保証外になります。

※USB3.1/3.0での動作は、USB3.1またはUSB3.0ホストインターフェイスが標準搭載されているモデルのみで動作を保証します。

USB3.1/3.0インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。

# 使用上のご注意

**製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。**

## SATA HDD/SSDの取り扱いについて

- HDD/SSDの保護のために、未使用時は本製品からHDD/SSDを取り外して保管してください。
- SATA HDD/SSDの接続コネクタには、メーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されております。  
この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。

## 本製品からのOS起動に関して

本製品はOS起動には対応していません。

### 裸族坊やセンちゃんからのお願い

裸族シリーズは、内蔵用HDD/SSDをむき出し=「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られていますが、  
内蔵用HDD/SSDは本来とてもデリケートな精密機器です。  
特に静電気やホコリに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDD/SSDを取り扱うようお願いいたします。  
また、HDD/SSDを保管するときは高温多湿、ホコリの多い場所を避け、静電気防止袋等をご使用のうえ、大切に保管していただくようお願いいたします。

デリケートな  
裸族を  
守るのう!



# HDD/SSDの組み込み方法

## HDD/SSD接続の前に



HDD/SSDを接続するまで、ACケーブルはコンセントから抜いておいてください。  
コンピュータの電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

- HDD/SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。  
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。  
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。



- フレームやHDD/SSDコネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。
- すでにデータの入っているHDD/SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。  
また、本製品はHDD/SSDのホットスワップには対応しておりませんので、電源を入れたままのHDD/SSDの抜き差しは行わないでください。
- HDD/SSDの取り付け、取り外しを行う際にHDD/SSDに微細な傷がつく場合があります。  
HDD/SSDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。  
HDD/SSDの出し入れはゆっくりと静かに行い、必要以上に傷が付かないように慎重にお取り扱いください。

※本製品は3.5/2.5インチSATA HDD/SSD専用です。  
パラレルATA (PATA)は使用できません。



注意



SATAコネクタ



PATAコネクタ



警告

### 接続および電源投入の順序にご注意ください!!

- 本製品はまずHDD/SSDを接続後、電源を投入して認識する仕様となっております。
- 本製品のための接続、または電源投入後の抜き差し(ホットスワップ)には対応していません。

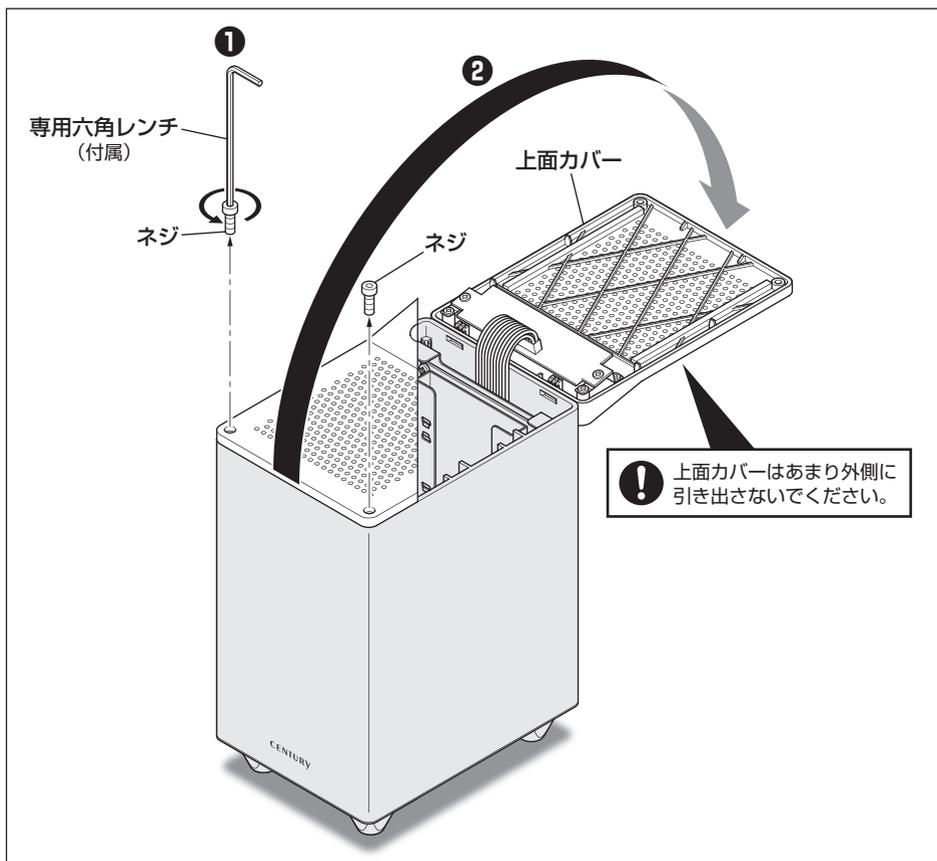
※上記のような接続および電源投入を行うと、データの破損や本製品または接続したHDD/SSDの故障をまねく可能性がございます。

# HDD/SSDの組み込み方法

## HDD/SSDの取り付け方

### 1 上面カバーを取り外す

- ① 付属の専用六角レンチを使い、上面カバーを固定している2本のネジを取り外します。
- ② 上面カバーを手前から180度開きます。



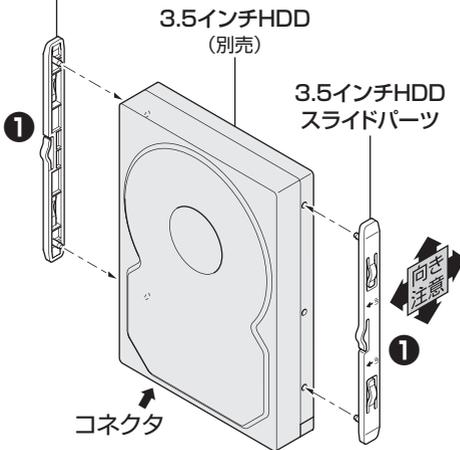
ケースのフチ等で手をケガしないようにご注意ください。

## 2

## 3.5インチHDDを取り付ける

- ①お使いの3.5インチHDDの両側面に、付属の3.5インチHDDスライドパーツを取り付けます。
- ②本体内部の各3.5インチHDDスロットに挿入します。

## 3.5インチHDDスライドパーツの取り付け方

3.5インチHDD  
スライドパーツ

# HDD/SSDの組み込み方法

## HDD/SSDの取り付け方

### 3 2.5インチHDD/SSDを取り付ける

本体内部の2.5インチHDDスロットに、お使いの2.5インチHDD/SSDを挿入します。

※7mm厚のHDD/SSDをご使用場合は、付属のスポンジをすきまにはめ込んでください。

#### 7mm厚HDD/SSDをご使用の場合

7mm厚HDD/SSD用  
スポンジ

はめ込みます

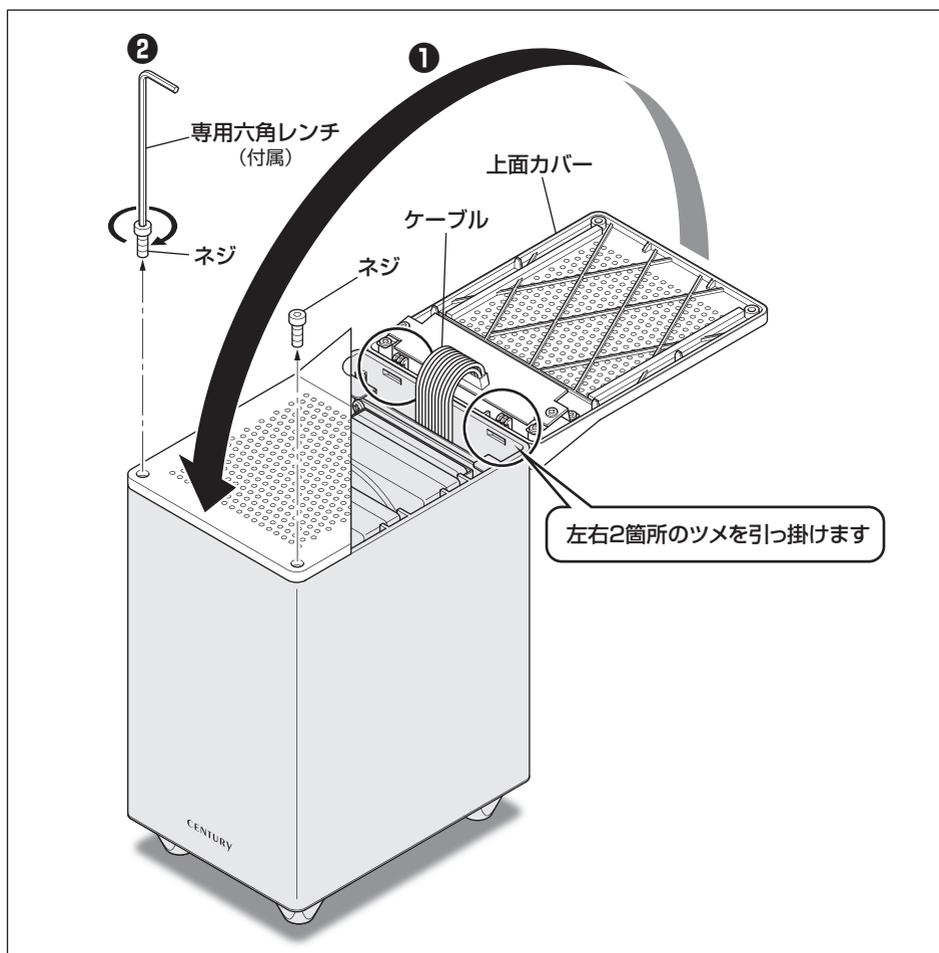
奥まで確実に押し込みます

2.5インチHDD/SSD  
(別売)

コネクタ

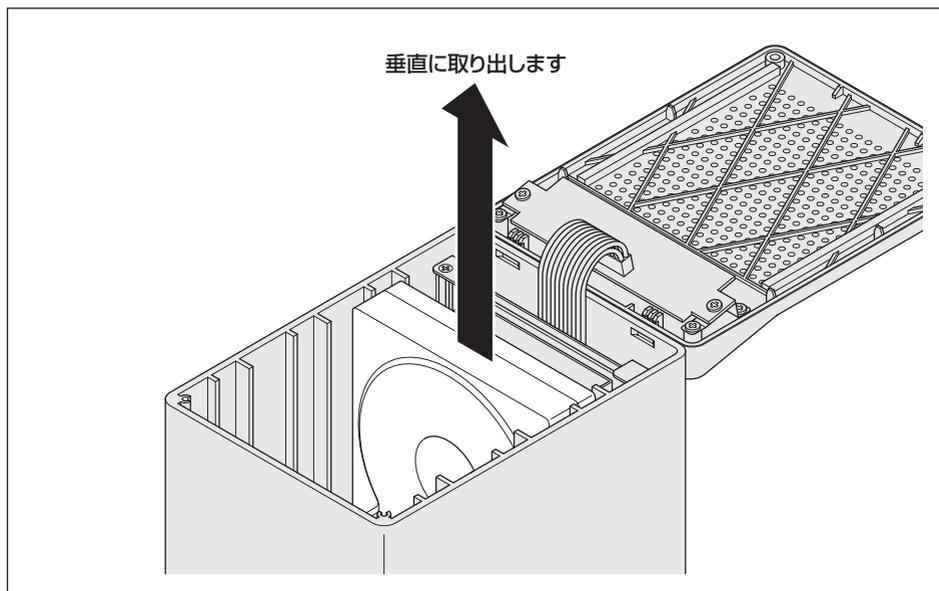
## 4 上面カバーを取り付ける

- ① 上面カバーを元の位置に戻します。
  - ② 付属の専用六角レンチを使い、上面カバーを2本のネジで固定します。
- ※閉める際にケーブルが余る場合は、本体内部に押し込んで入れてください。  
※コネクタ等に負担がかからないようにご注意ください

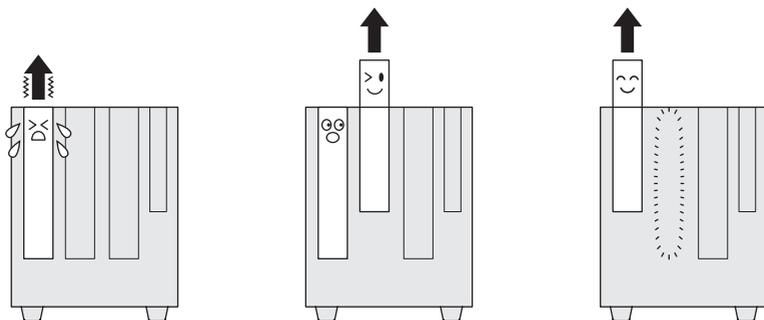


# HDD/SSDの組み込み方法

## 3.5インチHDDの取り外し方



### 3.5インチHDDが取り出しにくいときは…

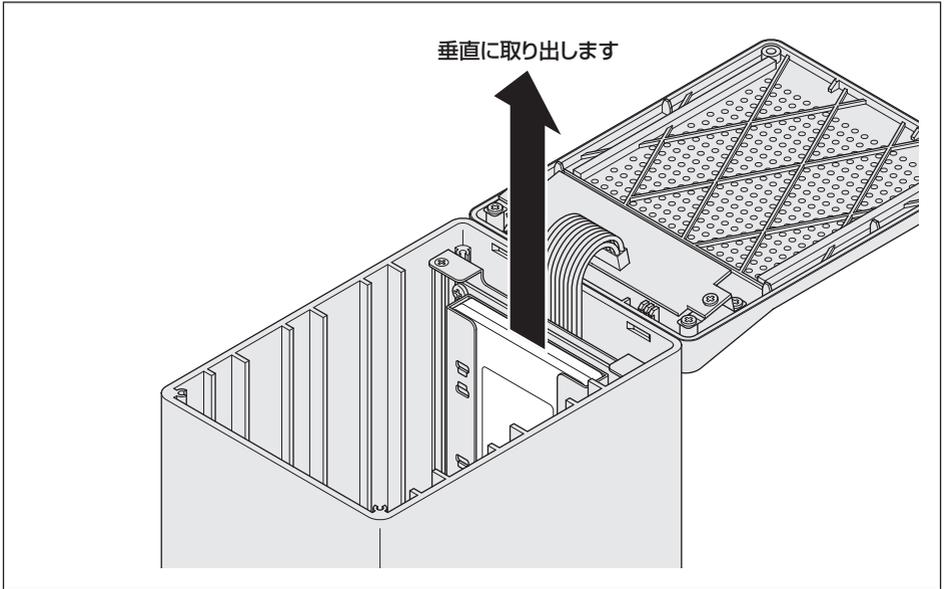


端の3.5インチHDDが  
取り出しにくいときは

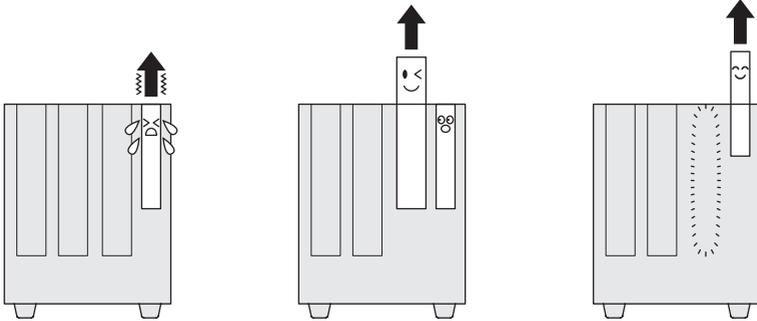
中央の3.5インチHDDを  
先に取り出してから

端の3.5インチHDDを  
取り出します

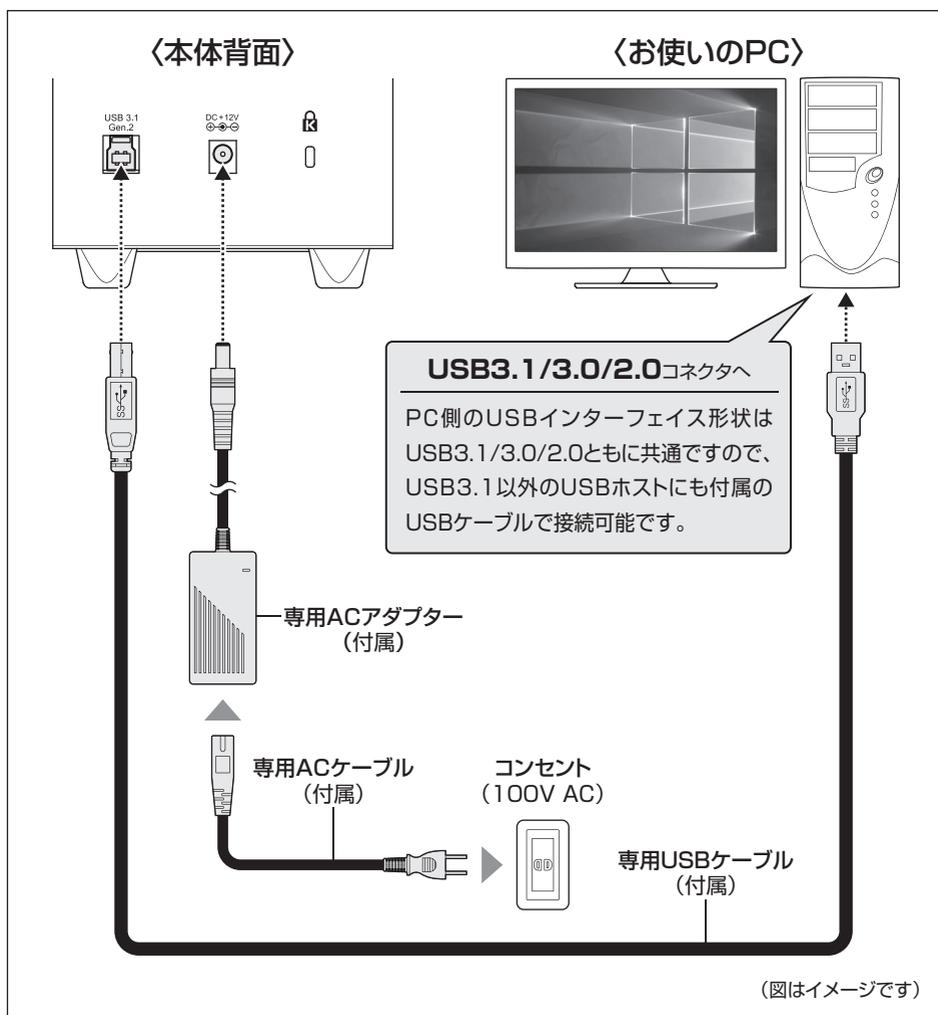
## 2.5インチHDD/SSDの取り外し方



### 2.5インチHDD/SSDが取り出しにくいときは…



# PCとの接続方法



※PCと接続後、P.29「電源の投入方法」をご確認のうえ、電源の投入を行ってください。



注意

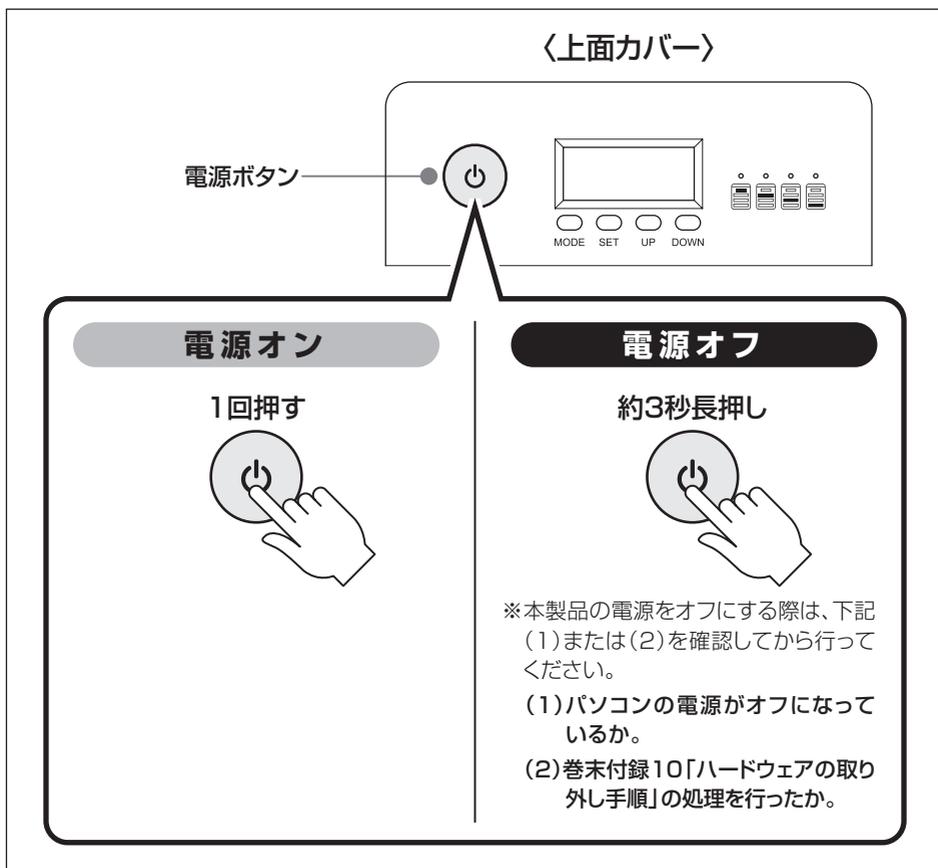
- ケーブル接続後は、コネクタ部に負担をかけたり、きつく曲げないようにしてください。
- 接続は必ず本体の電源が「オフ」の状態で行ってください。  
電源がオンの状態で接続を行うと、HDD/SSDが破損するおそれがあります。

# 電源の投入方法



- 電源の操作を行う場合は、必ず各ケーブルや接続機器に異常がないかどうかを確認してから作業を行ってください。
- 他のスロットに挿入したHDD/SSDのアクセス中にHDD/SSDの電源をオン/オフすることは、お控えください。  
転送エラー等、予期しないエラーが発生する場合があります。

電源スイッチは押しボタン式で、1回押すと**電源オン**、約3秒長押しすると**電源オフ**になります。



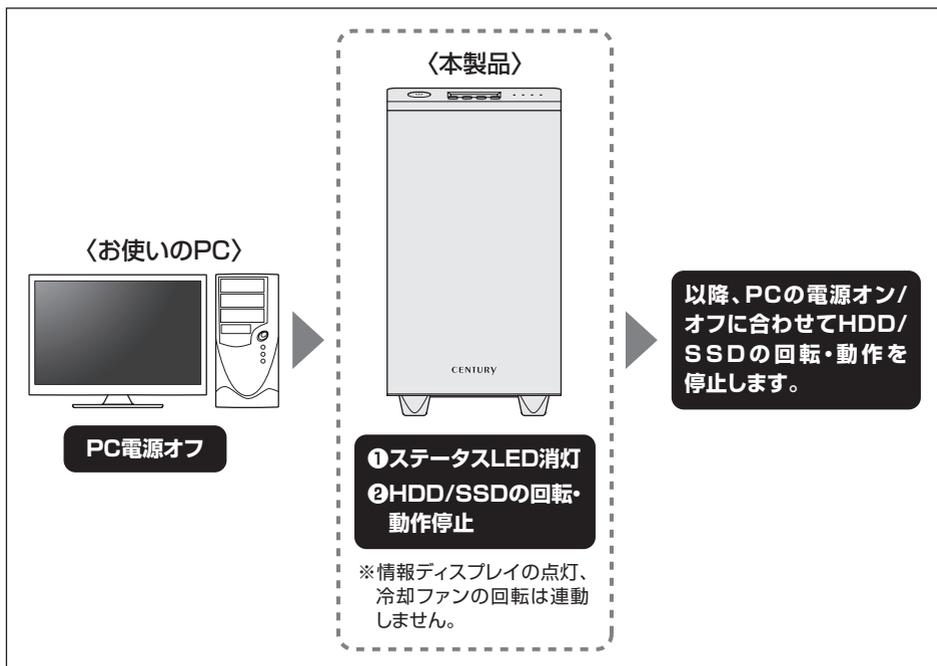
※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

# 電源連動機能について

本製品は、PCの電源オフに連動してHDD/SSDの動作が停止する「電源連動機能」を搭載しています。電源連動機能は次の通りです。

- ①ステータスLED消灯
- ②HDD/SSDの回転・動作停止

以降、PCの電源オン/オフに合わせてHDD/SSDの回転・動作を停止します。



注意

本機能はPCからの信号を感知してHDD/SSDの回転・動作を制御するため、常時3W程度の電力を消費します。

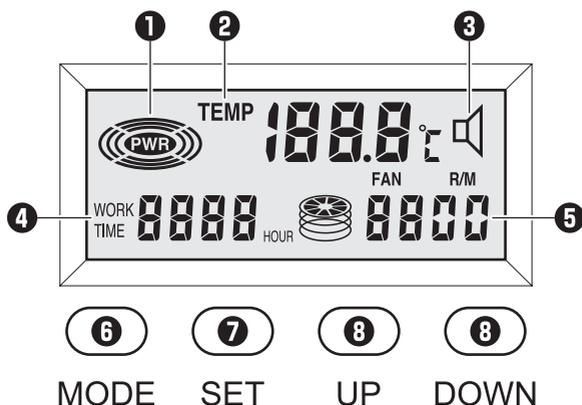
長時間ご使用されない場合は、電源をオフにしてください。

また、本製品の電源連動機能はお使いのPCによってはご使用できない場合がございます。その際は電源連動機能を使用せず、手動で電源オン/オフを行ってください。



# 情報ディスプレイについて

本製品に搭載されている情報ディスプレイには次のような情報が表示されます。



|                     |   |                          |
|---------------------|---|--------------------------|
| <b>① パワーアイコン</b>    | 通電時は常に表示されます。   |                          |
| <b>② 温度計</b>        | 本製品の内部温度を表示します。<br>摂氏(°C)と華氏(°F)の切り替えが可能です。                 |                          |
| <b>③ アラームアイコン</b>   | 温度監視アラームを鳴らす設定にすると表示されます。                                   |                          |
| <b>④ 稼働時間</b>       | 電源投入時からの稼働時間を表示します*。(1時間単位)<br>*稼働時間は本製品の電源をオフにするとリセットされます。 |                          |
| <b>⑤ ファン回転数</b>     | 本製品の冷却ファンの回転数を表示します。  |                          |
| <b>⑥ MODEボタン</b>    | 温度監視アラームを設定する際に使用します。                                       |                          |
| <b>⑦ SETボタン</b>     | 通常時   | 摂氏(°C)と華氏(°F)の表示を切り替えます。 |
|                     | 温度監視アラーム設定時   | アラームのオン/オフを切り替えます。       |
| <b>⑧ UP/DOWNボタン</b> | 温度監視アラーム設定時、設定温度を変更します。                                     |                          |

# 温度監視アラームについて

本製品は組み込んだHDDが設定した温度を超えた場合、警告アラームを鳴らすことができます。



アラーム温度等の各種設定値は、本製品の電源をオフにするとリセットされます。  
あらかじめご了承ください。

## 設定方法

- 1 【MODEボタン】を1回押すと温度計の表示が点滅するので、【UP/DOWNボタン】を使用して設定したい温度に合わせます。  
初期値は55°Cに設定されています。
- 2 【SETボタン】を押すと、アラームアイコンが消え、アラームが鳴らなくなります。  
※もう一度【SETボタン】を押すと、アラームアイコンが表示されます。
- 3 最後に【MODEボタン】をもう1回押すと温度計の表示が現在の温度に戻り、設定が完了します。

## 温度センサーについて

情報ディスプレイに表示される温度は製品基板部の温度センサーで計測するため、S.M.A.R.T.やHDD貼り付け型温度センサーとは異なる温度が表示される場合があります。あらかじめご了承ください。

# トラブルシューティング

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな?」と思われる場合は、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試ください。

| 症状   | 処置   |
|--|--|
| 認識されない   | 以下をお試ください。 <ul style="list-style-type: none"><li>• HDD/SSDが正常に差し込まれているか確認する。</li><li>• 接続ケーブル、ACケーブルを確認する。</li><li>• HDD/SSDを入れているスロットのステータスLEDが点灯しているか確認する。</li><li>• USB3.1ホストが正常に動作しているか確認する。</li><li>• USB3.1ホストのドライバが最新か確認する。</li></ul>   |
| ステータスLEDが点灯しても、HDDが回転している音がしない                                       | 配線が正しく接続されているかご確認ください。<br>また、付属のケーブル以外を接続されると、故障や事故の原因となりますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。   |
| スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない                                | 本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態に対応しておりません。<br>スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。   |
| 新しいHDD/SSDをセットしたが、マイコンピュータ内(Windows)、デスクトップ(Mac)にHDD/SSDのアイコンが表示されない | 新しいHDD/SSDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。<br>【領域の確保とフォーマット】または【Macでの使用方法】【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照のうえ、初期化の作業を行ってください。<br>■Windowsでお使いの場合<br>→巻末付録2【領域の確保とフォーマット】<br>をご確認ください。<br>■Macでお使いの場合<br>→巻末付録12【Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6～10.10まで)】<br><br>または、<br>巻末付録16【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】<br>をご確認ください。 |
| 本製品からOSが起動しない  | OS起動はサポートしておりません。  |

| 症 状   | 処 置  |
|---|--|
| <p>USB3.1接続時にUSB2.0として認識してしまう</p>                 | <p>本製品の電源をオンにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによってUSB2.0機器として認識してしまう場合があります。</p> <p>PCの電源をオフにした状態で本製品を接続し、動作をご確認ください。</p>  |
| <p>USB3.0接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう</p>          | <p>ご使用のUSB3.0インターフェイス側のドライバによる不具合の可能性があります。</p> <p>ご使用のUSB3.0インターフェイスのドライバのアップデート状況をご確認ください。</p>   |
| <p>2TBのHDDを接続したのに、認識される容量が1.8TB程度になってしまう</p>      | <p>計算方法に違いはないか、ご確認ください。</p> <p>ほとんどすべてのHDDドライブメーカーは、公称容量を</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>1MB = 1,000,000 バイト</b></li> </ul> <p>で計算した値で示しています。それに対し、一般的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>1KB = 1024 バイト</b></li> <li>• <b>1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト</b></li> <li>• <b>1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト</b></li> <li>• <b>1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024 = 1,099,511,627,776 バイト</b></li> </ul> <p>です。</p> <p>たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみると、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>2,000,000,000,000 ÷ 1,099,511,627,776 = 約 1.8TB</b></li> </ul> <p>となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。</p> <p>このような計算方法が(HDDドライブメーカーでは)一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。</p> |
| <p>2TBを超えるHDDを初期化しようとするときパーティションが2TBで分割されてしまう</p> | <p>MBR形式の場合、使用できるパーティションの最大容量が2TBとなります。</p> <p>GPT形式にて初期化することで、2TB以上の容量が使用可能となります。</p>   |

# トラブルシューティング

| 症 状   | 処 置   |
|---|---|
| <b>複数台のHDDをオンにして起動した際、本体に認識される順番がHDDによって異なる</b>   | <p>本製品の場合、HDDが始動した順に認識されます。</p> <p>そのため、初期動作に時間がかかるHDDがあった場合、順番が入れ替わることがあります。</p> <p>HDDに割り振られるドライブ文字が異なる場合、ディスクの管理にて、HDDに個別のドライブ文字を手動で割り当てることでドライブ文字を固定することができます (Windows)。</p> <p>ただし、ドライブ文字の重複にはご注意ください。</p> |
| <b>ハードウェアの取り外し手順 (巻末付録 10) を行っても HDDの回転が停止しない</b> | <p>ご使用の環境によってはHDDの回転が停止しないことがあります。</p> <p>取り外し完了のメッセージが表示されていれば取り外すことができます。</p> <p>取り外しの際は必ず本製品の電源をオフにしてから行ってください。</p>  |

# FAQ(よくある質問とその回答)

| 質問   | 回答   |
|--|--|
| 使用できるHDDの最大容量は？                                  | 本製品をPCに接続して使用する場合、最大で12TB(テラバイト)までとなります。<br>最新の対応状況に関しては弊社WEBサイトをご参照ください。  |
| 本製品の電源を入れたまま、HDD/SSDを抜き差しして使うことは可能ですか？           | 残念ながらできません。電源を切ったうえで抜き差しをする必要があります。<br>電源を入れた状態でHDD/SSDを抜き差しすると、正常に認識しないばかりか、本製品並びにHDD/SSDを故障させる可能性があります。<br>必ず取り外しの処理を行ってから本製品の電源を切り、HDD/SSDの抜き差しをしてください。         |
| 他の機器で使用していたデータの入ったHDD/SSDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？ | 基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない場合があります。ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。<br>不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDD/SSDを接続する場合は必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。          |
| 着脱可能回数は何回ですか？                                    | 本製品に装備されているコネクタの耐久性は約10,000回となっております。<br>HDD/SSD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、くわしい着脱可能回数はHDD/SSDの製造メーカーにお問い合わせください。  |
| 横置きでの使用は可能ですか？                                   | 本製品は『縦置き専用』です。<br>横置きや逆向き、上面カバーを手前側にしての設置、使用はできません。  |
| 電源連動機能を無効にすることはできますか？                            | 本製品の電源連動機能を無効にすることはできません。<br>あらかじめご了承ください。   |
| HDD/SSDにアクセスしていないのに、ステータスLEDが点滅します。故障ですか？        | ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック・インデックス作成等、明示的にアクセスを行っているアプリケーションがなくても、バックグラウンドで動作しているアプリケーションやサービスが本製品のHDD/SSDにアクセスする場合があります、その結果ステータスLEDが点滅することがあります。<br>この場合は故障ではありません。 |

# FAQ(よくある質問とその回答)

| 質 問   | 回 答  |
|---|--|
| <p>30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しません (Windows)</p> | <p>HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。<br/>詳しくは、巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。</p> |
| <p>Windows ServerやLinuxで動作しますか？</p>         | <p>サポート対象外となります。<br/>サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。<br/>ドライバの提供や操作方法等はご案内できかねます。</p>   |

# 新しいHDD/SSDをお使いの場合は こちらをお読みください。

- 領域の確保とフォーマット……………巻末付録2
- ハードウェアの取り外し手順 ……巻末付録10
- MacOSでの使用方法(MacOS 10.6～10.10まで) ……巻末付録12
- MacOS 10.11以降でのフォーマット方法 ……巻末付録16

### **!ご注意ください!**

- 領域の確保とフォーマットを行うと、HDD/SSDを初期化してパソコンで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のパソコン等でご使用になっていたHDD/SSDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとHDD/SSD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているHDD/SSDを接続した場合であれば次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

## 領域の確保とフォーマット

注意：この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。

細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。



注意

この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。

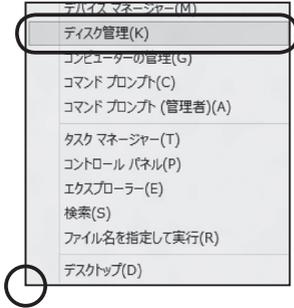
消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

|   |   |
|---|---|
|    | <b>Windows 10でのフォーマット方法</b>   |
|   | <a href="http://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html">http://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html</a> |
|   | <b>Windows 8.1でのフォーマット方法</b>  |
|   | <a href="http://www.century.co.jp/support/faq/windows-8-format.html">http://www.century.co.jp/support/faq/windows-8-format.html</a>   |
|  | <b>Windows 7でのフォーマット方法</b>  |
|   | <a href="http://www.century.co.jp/support/faq/windows-7-format.html">http://www.century.co.jp/support/faq/windows-7-format.html</a>   |



1.



### ■Windows 10 / Windows 8.1

画面左下を**右クリック**し、「ディスク管理」を開きます。

その後は手順.3にお進みください。



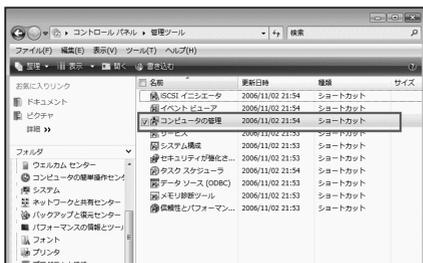
### ■Windows 7

【スタート】→【コントロールパネル】→【表示方法：小さいアイコン\*】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。

## 領域の確保とフォーマット

2.



【管理ツール】の中の【コンピュータの管理】を開きます。

※このとき【ユーザーアカウント制御】ウィンドウが表示されます。

【続行】をクリックしてください。

続行できない場合はユーザーに管理者としての権限がありません。

システムの管理者にご相談ください。

3.

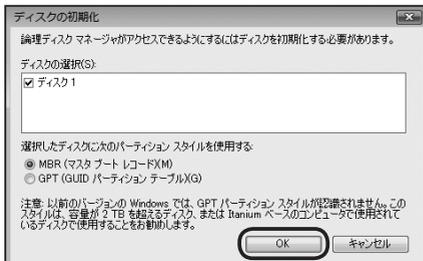


【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。

ディスクの初期化(I)  
プロパティ(P)  
ヘルプ(H)

4.



【ディスクの初期化】ウィンドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いがないかを確認して【OK】をクリックします。

5.



【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。

この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。

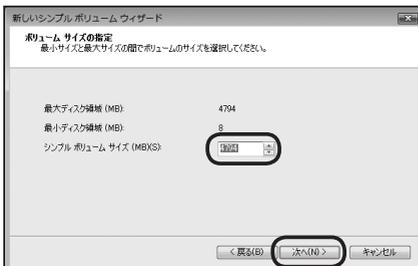
6.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。

設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

7.



【ボリュームサイズの指定】が表示されます。

MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。

ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。

特に指定しなければ最大容量で設定されます。

設定したら【次へ】をクリックします。

## 領域の確保とフォーマット

8.



【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウィンドウが表示されます。

ドライブ文字はマイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。

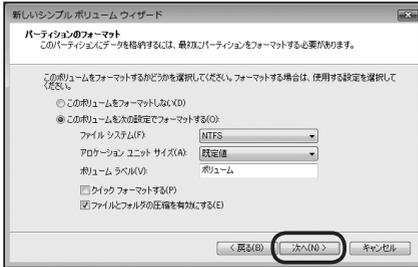
通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

## 9.



【パーティションのフォーマット】ウィンドウが表示されます。

- ファイルシステム

NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。

- アロケーションユニットサイズ

パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。

特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、既定値を選択します。

- ボリュームラベル

マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。

- クイックフォーマットする

このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。

通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからないかわりに、不良セクタ等の代替も行われません。

お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。

- ファイルとフォルダの圧縮を有効にする

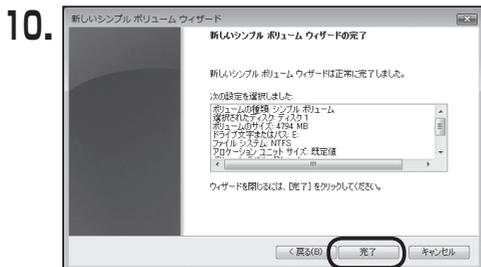
このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。

通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。

一部のアプリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

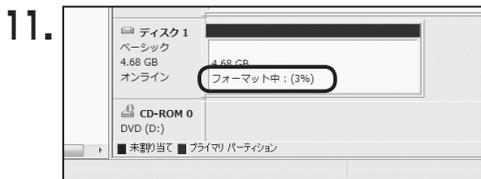
設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

## 領域の確保とフォーマット



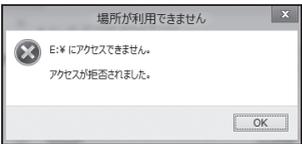
【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウィンドウが表示されます。

テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。



これでフォーマットの作業は完了です。ディスクの管理の容量表示ウィンドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。

フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとする と警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。



## ハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

※製品の中に組み込んだHDDを取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず製品の電源をオフにしてから行ってください。

※画面はWindows 8.1のものになります。

他のOSでは画面が異なりますが、操作方法は同一となります。

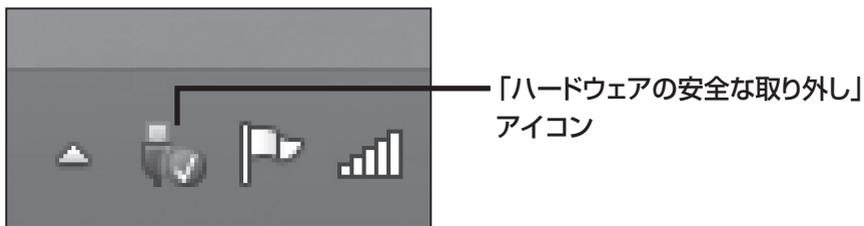
### 1. 「コンピュータ」等で取り外しを行うデバイスのドライブレターを確認します。

例：ドライブ（F:）を取り外す場合

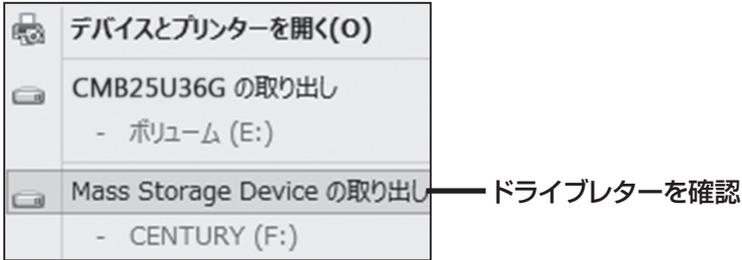
| 名前                     | 種類          |
|------------------------|-------------|
| ▲ ハード ディスク ドライブ (3)    |             |
| ローカル ディスク (C:)         | ローカル ディスク   |
| ボリューム (D:)             | ローカル ディスク   |
| ボリューム (E:)             | ローカル ディスク   |
| ▲ リムーバブル記憶域があるデバイス (1) |             |
| CENTURY (F:)           | リムーバブル ディスク |

————— ドライブレター

### 2. タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。

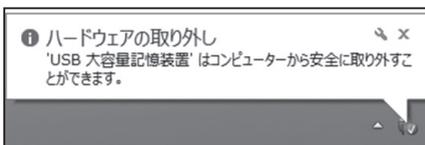


**3. 手順1**で確認したドライブレターのドライブをクリックします。



※装置の名称は、お買い上げの製品によって異なります。

**4.** 取り外し完了のメッセージが表示されたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。



## MacOSでの使用方法(MacOS 10.6~10.10まで)

本項では、MacOSに新しいHDD/SSDを接続した際のフォーマット方法を説明します。

※MacOS 10.11以降でフォーマットを行う場合は、巻末付録16【MacOS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照ください。



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDD/SSDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDD/SSDのみを接続してください。

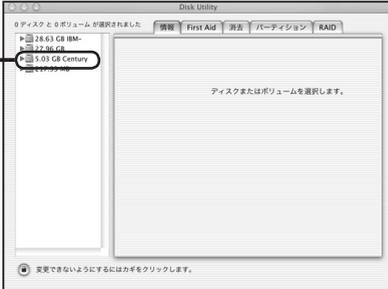
●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。



### Macでのフォーマット方法

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-format-faq.html>

1.



容量が一致する新しいHDD/SSD

アプリケーション>ディスクユーティリティを起動します。

起動すると左側にフォーマット可能ディスクの一覧が表示されますので、新しく接続したHDD/SSDと容量が一致するものを選択してください。

※他のHDD/SSDが表示されている場合はディスクユーティリティを一旦終了し、取り外し処理を行ってからもう一度ディスクユーティリティを起動してください。

2.



接続されているディスクの情報が表示されます。

### 3.



上の「パーティション」タブをクリックします。

パーティション設定を変更できます。

■ボ リ ュ ー ム 情 報：ポリリューム情報は「ポリリューム方式」で選択されたポリリューム情報を変更します。

「ポリリュームの方式」で別のパーティションを選択すると、パーティションごとに設定を変更することが可能です。

■名

前：作成するポリリューム名を変更できます。

変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。

■フ オ ー マ ッ ト

：作成するポリリュームのフォーマットを選択します。

MacOS標準、MacOS拡張、UNIXファイルシステム、空き容量が作成できます。

通常は MacOS標準かMacOS拡張を選択してください。

■サ

イ

ズ：作成するポリリュームのサイズを変更できます。

■オ

ブ

シ

ョン：MacOS 9ディスクドライバをインストールチェックをすると、MacOS 9で動作するドライバをインストールします。

■分

割：選択されているポリリュームを同じ容量で分割します。

■削

除：選択されているポリリュームを削除します。

■元

に

戻

す：直前の変更を元に戻します。

4.



すべて決定したら右下の「OK」をクリックします。  
警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、  
キャンセルする場合は「キャンセル」を  
クリックします。

5.



フォーマットが完了すると、デスクトップ  
にHDD/SSDアイコンが表示されます。

取り外しをする場合は、このアイコンを  
Dockの中のごみ箱にドロップします。

## MacOS 10.11以降でのフォーマット方法



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDD/SSDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDD/SSDのみを接続してください。

●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。



### Macでのフォーマット方法 (OS X El Capitan以降 [MacOS 10.11~])

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html>

1.



フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手動でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。

2.



ウィンドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いがないか確認してください。

※macOS High Sierra (MacOS 10.13) で外部ディスクが表示されない場合は、表示メニューの「全てのデバイスを表示」を選択し、ディスクユーティリティを起動し直してください。

## MacOS 10.11以降でのフォーマット方法(つづき)

3.



① ウィンドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

【名前】…ディスクの名前を入力します。

【フォーマット】…通常は「OS X 拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

※macOS High Sierra(MacOS 10.13)では「MacOS拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

また、APFSでフォーマットを行うと、macOS Sierra(MacOS 10.12)以前のOSでは読み込みできなくなりますのでご注意ください。

【方式】…通常は「GUIDパーティションマップ」を選択してください。

※MacとWindows両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS (FAT)」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。

「MS-DOS (FAT)」は2TBより大きな容量のディスクでは利用できません。

exFATはOSのバージョン(過去のバージョン等)によっては、対応していない場合があります。

②「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。

4.



完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

## サポートのご案内

### ■販売・サポート

株式会社 センチュリー



CENTURY

### ■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

 **04-7142-7533**

(平日 午前10時~午後5時まで)

[FAX] 04-7142-7285

[Web] <http://www.century.co.jp>

[Mail] [support@century.co.jp](mailto:support@century.co.jp)

~お願い~

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

## 「センチュリーサポート」へご相談の際は…

製品型番

**CRCT35U3LCD**

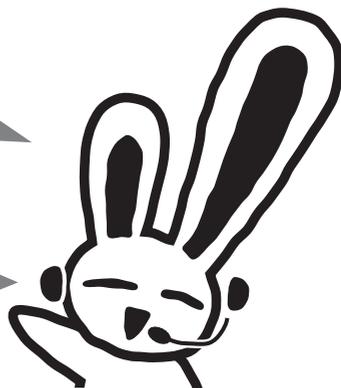
を言ってね!

コンピュータは読み方が  
変な用語がいっぱい!

SATA?

えすえー  
ていーえー?

読み方が判らない場合は  
そのままアルファベットを読み上げてね!



パソコンや商品をご用意した上で  
お電話いただくとスムーズにいきます。

## — 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※ This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.



## アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。  
でございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記  
URLにてアンケートの入力をお願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

<http://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

# 保証書

## 保証規定

- 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがって、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 弊社製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。販売店にて記載された日付より保証期間が発生するものとします。取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。（修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただく場合がございます。）
- 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
  - 保証書を提示されない場合。
  - 販売店印、購入年月日等の未捺印・未記入、および字句を書き換えた場合。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
  - お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
  - 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
  - 特定機種でのみ発生する動作不良等。（相性の問題）
  - 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
  - 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
  - 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
  - オークション等を含む個人間売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
- 無償保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時のお客様のご負担、修理完了後の商品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
- 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
- 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要があります。
- 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
- 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。  
This warranty is valid only in Japan.

保証期間

ご購入から **1** 年間

※中古販売/オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。

紛失しないように大切に保管してください。